

長寿おめでとうございます

市内の100歳以上のかた(8月23日現在)を紹介します。

9月19日(月・祝)は敬老の日です。

年長のかたを敬い、みんなで長寿をお祝いしましょう。

氏名	年齢(才)	性別	行政区
橋本 キノ	106	女	原町3区
友野 千代	105	女	緑町区
奥門 ユキ	105	女	若木台6区
芭田 イサ子	104	女	天神町区
阿部 アキ	104	女	東福岡4区
阿部 セイ	103	女	宮司1区
本田 つたえ 傳	102	女	宮司3区
柴田 ナミ	102	女	岡の2区
須藤 サダ子	102	女	岡の2区
美濃谷 タキ	102	女	宮司2区
青野 キクコ	102	女	東福岡4区
占部 ヤエノ	102	女	大和1区
松井 クニ子	101	女	畦町区
木村 ギンコ	101	女	原町3区
福岡 ハルエ	101	女	本町区
野上 キクエ	101	女	新東区
大坪 春子	101	女	東福岡5区
石井 五月	100	男	原町3区
藤村 浅雄	100	男	東福岡10区
上田 キクノ	100	女	天神町区
坂井 ツルエ	100	女	原町3区
花田 スエノ	100	女	花見1区
田川 タツヨ	100	女	東福岡9区
北村 初枝	100	女	若木台6区
山崎 正 盈	100	男	花見3区
河崎 マサノ	100	女	岡の2区
新野 澄子	100	女	緑町区
高木 茂	100	男	本町区
和泉 シナノ	100	女	新東区
伊龍 貞子	100	女	上西郷区
川崎 緑	100	女	天神町区
藤田 フジエ	100	女	大和1区

※年齢の基準日は、平成24年3月31日です。

問い合わせ 市高齢者サービス課(福岡庁舎)
☎43・8190

豊かな森にはカブトムシがいる

あんずの里で自然観察会

カブトムシの自然界での役割を学ぶ自然観察会が7月31日あんずの里でありました。約80人の親子連れが訪れ、子どもたちはカブトムシを熱心にスケッチしました。講師の小澤浩己さん(奴山区)は「カブトムシは幼虫の時期に枯れて腐った木や草を食べて栄養のある土に変える。この土は再び生えてくる草木の栄養となり、豊かな山林や自然環境を作る役割を持っている。カブトムシがたくさんいる地域にはたくさんの自然がある」と分かりやすく説明していました。



▲熱心にカブト虫をスケッチ

夏の夜の娯楽一夜だけ復活

津屋崎千軒で野外納涼映画会

7月23日、津屋崎千軒にある築100年以上の古民家「旧玉乃井旅館」の庭で野外映画会が開かれました。かつて津屋崎で盛んに行われていた映画会を復活させようと、地域のNPO法人津屋崎ランチにより企画されました。

上映されたのは戦前のチャンバラ映画『丹下左膳百萬両の壺』。訪れた人はビールやラムネを片手に映画を楽しみました。海からの「ザザー」という波の音を背にした庭先での映画会は、居心地の良い空間となり、かつての夏の娯楽の雰囲気がいよみがえりました。



▲約30人のお客さんが集まりました



まちのわだい

あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。



〒811-3293 (住所不要)
福津市役所広報秘書課 広報ふくつ行
☎43・8113

無病息災、家内安全を祈って

波折神社 輪越し祭(夏越し祭)

7月24日、津屋崎の波折神社で無病息災・家内安全を祈って「輪越し祭」が行われました。

「夏越し祭」とも呼ばれ、神社入り口の鳥居に設けられた直径3メートルほどの茅の輪を「8」の字のようにくぐって参拝します。

境内に作られた茅の輪をくぐることによって身のけがれをはらい清めます。夏の恐ろしい伝染病や水の災難を防ぐことができると考えられています。

参拝者は、茅を持ち帰って、魔除けにします。境内では、赤ちゃんを抱いた家族連れの参拝客も訪れて、厳かに輪をくぐっていました。



▲茅の輪をくぐりました

広報ボランティア



若木台夏祭り

8月6日、34年の歴史を持つ若木台夏祭りが神興東小学校で開催されました。出だしは子どもから大人までが打つ「学楽遊太鼓」が勇ましく演奏しました。「ちびっ子〇×クイズ」「フォークダンス」と続き、最後の締めは「盆踊り」。老若男女の参加者で大いに盛り上がりました。

【吉村邦夫】



勝 コミュニティ・スクールと姫治小学校の交流キャンプ

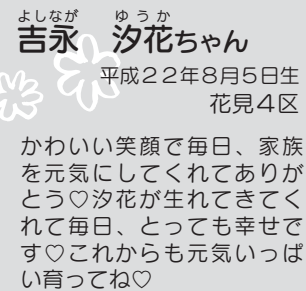
7月29日・30日に、うきは市立姫治小学校の児童22人を勝浦小学校に迎えて交流キャンプが行われました。「気づき・感動・感謝・皆で創り上げるキャンプに！」をテーマに、地引き網体験や海水浴、スイカ割りなどを楽しみ、芝生の校庭にテントを張って就寝。2日間満喫しました。

【嶋田久美子】



あべ みちと
安部 道人ちゃん(左)
平成22年8月24日生
花見4区

1歳のお誕生日おめでとう♪
好き嫌いなくたくさん食べてくれるので、パパもママもう
うれしいです。道人の笑顔は元
気のもとです☆



よしなが ゆうか
吉永 夕花ちゃん
平成22年8月5日生
花見4区

かわいい笑顔で毎日、家族
を元気にしてくれてありが
とう♡夕花が生まれてきてく
れて毎日、とっても幸せで
す♡これからも元気いっば
い育ってね♡



ふなつ くるみ
船津 来実ちゃん
平成22年7月14日生
東福岡10区

来実の笑顔に家族みんな元気
と幸せをもらってるよ♡
来実はパパとママの宝物だよ
♡

申込・問い合わせ 市広報秘書課(福岡庁舎) ☎43・8113(直)

地域農業活性化するには6次産業化を

「私たちの食生活と農業 in むなかた地域」シンポジウム

8月2日、宗像ユリックスで、宗像市・福津市農政合
同シンポジウム「私たちの食生活と農業 in むなかた地域」
を開催しました。中村学園大学教授の甲斐諭さんは「食
料貿易と地域農業の活性化」と題しての基調講演を行い、
最近の農業情勢と地域農業活性化に向けた課題や解決
策を分かりやすく解説。「今後、農業の発展のためには、
農業の6次産業化(ブランド化)に取り組むことが大切」
との提言に参加者も熱心に聴き入っていました。



▲シンポジウムの様子

カフェ的会話が未来をつくる

市民と市役所の職員が「子育てを語り合う」

市民17人、市職員19人が参加した福津市協働推進
会議による「第2回トライアングル」が7月31日、ふく
とぴあで開かれました。参加者は「子育てには、人との
つながりと自然環境が必要」などと和やかに意見を交わ
していました。

協働推進会議は、地域が協働を進めていくには、市民・
議会・行政の「つながり」が必要と考えて、「会話する場」
をつくっています。



▲市民と市役所の職員が和やかに会話



▲大森洋子教授の講演の様子

古民家のまちなみを保全するために

津屋崎千軒ふるさと塾・講演会

7月24日カメラホールで、久留米工業大学建築・
設備工学科教授の大森洋子さんを講師に招いて、「津屋
崎千軒の町並みの印象と保全策」と題して講演会が行わ
れました。津屋崎千軒海とまちなみの会が主催です。

大森さんは、「津屋崎というところは海(自然遺産)と
町並み(文化遺産)が融合していて、しかも伝統産業や祭
りが継承されているところが魅力」と語り、「町並み保全
というのは、単なる文化材保全でも、表面だけの景観保
全でもない。地域の歴史的生活と経済活性化も視野に入
れた住民主体のまちづくりが必要」と締めくくりました。

3年ぶりに産卵

アカウミガメが上陸産卵

8月12日、勝浦海岸にアカウミガメが143個の卵を
産卵しました。これは今年初であり、3年ぶりの産卵にな
ります。

さらに3月14日、妊娠した亀を放流している保護区内
でも128個の卵が産卵されているのが確認されました。
産卵場所が冠水区域の砂浜であるため、産卵巣を掘り返し、
冠水しない別の砂浜に移植を行いました。

今後は、勝浦うみがめ塾が責任を持って、産卵巣の監
視、孵化調査を行います。



▲安全な別の砂浜に移します

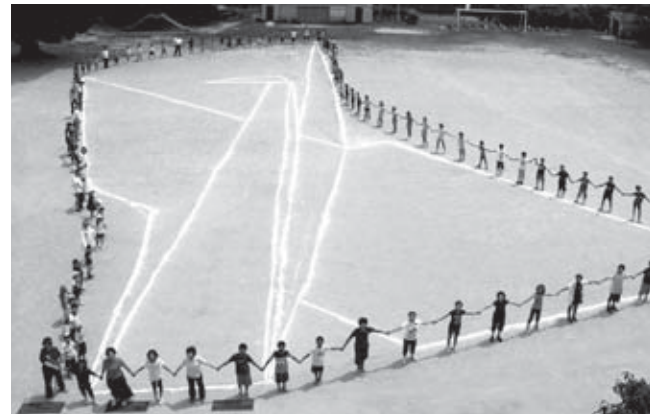
木の風合いを生かした木工・洗練された家具が気持ち良い

木の手仕事2人展

家具や木工品の2人展が津屋崎千軒なごみで8月3日
から6日間開催されました。洗練されたデザインの家具
を製作する大柴壺生さん。木目の美しさをペンや器に表
現する石田剛さん。2人の作品は美しさと機能性を兼ね
備えています。家具や木工品が展示されたスペースは、
洗練された涼やかな空間となっていました。



▲家具職人の大柴さん(左)と木工旋盤を得意とする石田さん



▲絵は縦横約4.5mの大きさです

東日本大震災の復興を願って

上西郷小学校校庭に折り鶴

7月19日上西郷小学校で、校庭に折り鶴の絵を描き、
全校生徒113人と一緒に写真撮影をしました。この写真
を東北に送って元気になってもらおうという企画で、「希望」
というテーマで作成。岩手県陸前高田市に送るそうです。
企画リーダーの6年生中村武郎さんは「東北の人に少しで
も元気を出してもらえたらうれしい」と話していました。



▲記念品を贈られ笑顔の神宮さん親子

祝貸出1,000万点達成

市立図書館でセレモニー開催

8月2日、市立図書館での貸出件数が平成4年4月の開
館以来1,000万点を達成し、セレモニーが行われました。

1,000万点目を借りたのは市内在住の神宮麻美さ
ん親子。本を読むのが大好きだという小学3年生の萌花
さんと幼稚園児の佑亮さんは、市長から花束と記念品を
贈られ、とてもうれしそうでした。